

### 高校・大学・専修学校高等課程

## 奨学生を募集します

教育委員会は、平成13年度の高専、大学、専修学校高等課程(中学校卒業後に進学、3年制に限る)の奨学生を募集します。

対象は、経済的理由により修学困難な生徒・学生で、保護者が市内在住の人。また、保護者の11年中か12年中の総所得金額(両親の所得を合算)が、家族数に応じた基準額以下の人です。

※基準となる総所得金額の例(4人家族の場合)：51へ。高校生は在学課程(0798・35・38)

水道料金は4月1日から、水道料金などの徴収業務の一部を、株式会社新都市サービスセンター(櫛塚町1-14光永ビル3階 ☎0798・39・0657)に委託しています。

### 水道料金など

## 徴収業務の一部を民間委託します

同社の社員が水道料金などの徴収業務を行うときは、水道局が発行した顔写真入り身分証明書を携帯する必要があります。不審な点があれば、提示を求めてください。

問合せは水道局業務課(0798・32・2210)へ。

### インド西部大地震災害

## 義援金418万円に

市が募集していたインド西部大地震災害に対する義援金は、3月30日に募集を締め切り、総額418万3745円となりました。

お寄せいただいた義援金は、インド西部大地震兵庫県義援金募集委員会を通じて被災地へ届けます。

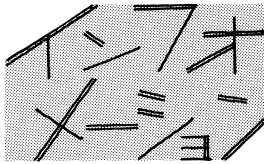
問合せは防災対策課(0798・35・3354)へ。

市民の皆さんの温かいご支援とご協力ありがとうございました。

を通じて申込をしてください。

【高校奨学生】対象：高校生、高等専門学校1年生、3年生、中等教育学校後期課程、盲・聾・養護学校の高等部生、朝鮮高級学校生。定時制高校生は本人が市内在住のこと▽給付額：公立は月額5500円、私立は月額1万1000円。返還は不要

### 申込は4月25日まで



### 市から

6月1日から既設の危険物施設に係る申請書と届出書の提出先を変更

消防局は6月1日から、既設の危険物施設に係る申請書と届出書の提出先を変更し、消防局予防課に提出します。

問合せは消防局予防課(0798・32・7315)へ。

### 労働保険料の申告・納付

労働保険料の申告・納付は5月21日までです。期間内に申告・納付の手続きを済ませてください。

問合せは兵庫労働局(078・367・0790)へ。

### 業者の寄託

【緑化基金へ(平成12年2月~13年1月)】山日電気、名塩茶園町自治会、若松水道工業、名塩グリーンヒル自治会、甲子園町自治会、花作りを楽しむ会、ECC、西宮市民チヤリテイゴルフ大会実行委員会、甲陽園花作りネットワーク、甲子園二・三番町自治会、「西宮マリナパークシテイ海のまち」団地管理組合、田代町自治会、花いっぱい町づくりの会、夙川花見の会、西宮空調調和衛生工業協会

市内大気汚染状況概報(2月)

汚染物質の月平均濃度

(上段・今年度 下段・過去5年平均)

測定地	浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )		二酸化窒素 (ppm)		二酸化硫黄 (ppm)	
	今年度	過去5年平均	今年度	過去5年平均	今年度	過去5年平均
市役所	0.029	0.025	0.028	0.031	0.003	0.005
山口小学校	0.016	0.023	0.021	0.020	0.004	0.004
国道43号	0.031	0.037	0.027	0.033	0.006	0.008

# ポイ捨てをやめよう

## フンのしまつは飼い主のエチケット

市は「安全で清潔なまち」の確保に努力しています。ご協力ください。

本シリーズの表題に掲げた「外国人市民と共に築く人権文化」を実現していく上において、人権教育の取り組みに期待される。きわめて大きなものがあります。では、この場合の「人権教育」における「人権」と「教育」とはどのようなことを意味するのでしょうか。英語と日本語の言葉の意味を対比しながら検討してみよう。

まず「教育」について。英語の「education」というのは、ラテン語の「educare」に由来する言葉で、「(潜在している性格や能力などを)引き出す」という意味があります。

近代日本の公教育の歴史を通じて、「教育」という言葉には、「(お上)たる(君)が(下々)の(民)を教化善導する」というイメージがたく染みついていました。一方、

「education」は、個人がその個性や能力をどう発揮していくかという側面に重点が置かれてきました。

次に「人権」について。英語では「human rights」として、日本語の「人権」といえば、単数・複数の区別は意識されず、ただ抽象的な概念としてのみ用いられてきました。そのため、「人権」という言葉が、どのような

「教育」とは、英語では「educare」に由来する言葉で、「(潜在している性格や能力などを)引き出す」という意味があります。

近代日本の公教育の歴史を通じて、「教育」という言葉には、「(お上)たる(君)が(下々)の(民)を教化善導する」というイメージがたく染みついていました。一方、

「education」は、個人がその個性や能力をどう発揮していくかという側面に重点が置かれてきました。

次に「人権」について。英語では「human rights」として、日本語の「人権」といえば、単数・複数の区別は意識されず、ただ抽象的な概念としてのみ用いられてきました。そのため、「人権」という言葉が、どのような

外国人市民と共に築く人権文化⑧

関西学院大学教授 安保則夫

たでしょうか。このように考えると、人権教育の推進に取り組みする場合は、あらためて私たちが注意しなければならぬのは、その取り組みをただ(上から)あるいは(外から)の押しつけとしてではなく、あくまでも(内発的)な動機にもとづく(自主的)な活動として展開していくことが大事だということです。「外国人市民と共に築く人権文化」の実現にとつても、人権教育のこうした取り組みが広く全市民的な活動となつてその輪を拡げていくことが望まれる次第です。